



常に持ち歩いているメモ帳。頭に浮かんだ言葉、会話で印象に残った言葉などをメモ。「日々の何気ない言葉からアイデアが生まれてきますね」。

CULTURE 高槻出身のシンガーソングライター花房真優さん
メジャーデビューとなる
ミニアルバム「call for love」をリリース

関西を中心に活動する高槻市出身のシンガーソングライター花房真優さん。約3年間のインディーズでの活動を経て、9月2日に徳間ジャパンコミュニケーションズからメジャーデビューすることが決まった。

地元高槻をこよなく愛し、スーパー銭湯やカフェ巡りが趣味だという花房さん。爽やかな見た目は裏腹に、パワフルな歌声やパフォーマンスでオーディエンスを魅了する熱いスタイルが、幅広い世代に人気を集めている。

アーティストとして活動するきっかけになったのは、小学生の頃に見た映画「タイヨウのうた」。主演でシンガーソングライターのyuiさんのパフォーマンスに憧れ、曲作りをはじめようになったという。「人見知りで、自分の思いを言葉にして伝えるのが苦手でした。そんなときにこの映画と出会い、歌

で思いを伝えることに憧れました。歌にするのと面と向かって言えないことも、言葉がでてくるんです。曲づくりの面白さを知りましたね」。それから曲づくりをはじめ、大学生から本格的にアーティスト活動をスタートさせる。

花房さんが書く詞は聴く人の気持ちを前向きにしてくれる。「私が歌を始めるきっかけになったように、聴く人の背中を押すような応援歌にしたいんです」。メジャー1stミニアルバム「call for love」は「愛」をテーマにした6曲が収録されている。「自分が幼い頃から今までにもらってきた愛にはさまざまな形があることに気づいたんです。コロナウィルスで大変な世の中になってしまいましたが、こんな時こそ愛が大事だと思いました。人を愛すること、自分を愛すること、様々な愛のカタチを表現しています。少しでも励みになってくれたら嬉しいです」。

コラム
COLUMN

梅花から「令和」を込めて

古墳が神社



皆さんが神社にイメージするのは、鳥居があって、お社があって…と、考えられるのではないかと思います。茨木市にある大織冠神社は、鳥居をくぐってお社を目指す、お社はなく古墳が祀られています。祭神は、藤原鎌足です。645年、乙巳の変(大化の改新)の頃は、中臣鎌足と呼ばれていました。『日本書紀』を開くと、天智8年(669)10月10日に、重病で伏せていた鎌足を、天皇が直々に見舞ったことが記されています。15日に大織冠と藤原の姓が与えられ、翌16日に薨じています。与えられた冠名が神社名となり、新たな姓のもとに奉祭されています。神社の階段を上ると、古墳の傍らには、鎌足廟を記した碑が建立されています。

『日本書紀』には、鎌足の墓所の位置までは記されていません。御破裂山に墓所を築く談山神社(奈良県)の『多武峰縁起』や『多武峰略記』等が、「摂津国嶋下郡阿威山」から改葬したことを伝えているところに、見いだされた神社です。

江戸時代の観光ガイドブックに相当する『摂津名所図会』には、「大織冠鎌足公荒墳」と紹介されています。安威村の西にあり、土地の人は將軍塚と呼んでいたとあります。(今日でも、町全体が將軍山と呼ばれています)改葬にあたっては、土地の人々が悲しん

で、また惜しんで、棺を取り返そうと争ったと記されています。最後には遺骨を分けて争いを鎮めたとのこと。それ故に別名「胴塚」とも呼ばれたそうです。また、改葬時に塚が鳴動したので「動塚」とも呼ばれたとあります。塚の上には立派な松が生えていて、古墳を覆って雨や露から守っていたので「笠松」と呼ばれていたそうです。地元の厚い信仰を集めていた様子がよく表現されています。

鎌足廟とされる古墳の左手に回ると、移築された將軍山古墳も観ることができます。駐車場はありません。阪急バス「追手門学院前」(終点)で降りて、道なりに目の前の森(小山)を目指す右手に入り口があります。歴史的にも考古学的にも見応えがあります。

梅花女子大学教授 市瀬 雅之

現代訳から原文までを用いて『万葉集』に文学を楽しむほか、『古事記』や『日本書紀』等に日本神話や説話、古代史をわかりやすく読み解く。中京大学大学院修了 博士(文学)。著書に『大伴家持論 文学と氏族伝説』(おうふう 1997年)、『万葉集編纂論』(おうふう 2007年)、『北大阪に眠る古代天皇と貴族たち 記紀万葉の歴史と文学』(梅花学園生涯学習センター公開講座ブックレット 2010年)。ほか執筆・講演・講座多数

俳句
/ HAIKU

7月25日締切りでご投句いただいた中から、山口昭男先生に入選作品を選んでいただきました。

「優秀賞」

スワトリーの白ワンピース百合の花

茨木市 山下美穂子

この姿は蝸牛でしようか。それとも酔酩の人物でしようか。面白い。

酔いどれの歩む姿やかたつむり

茨木市 河本 要

油蟬泳ぐが如く殻を脱ぎ

西宮市 井上 未紅

埴もなき長話きく夏の月

茨木市 廣田 静子

真つ直ぐに枯れる背高泡立草

尼崎市 宮武由佳子

大粒の葡萄小粒のそばに置き

西宮市 宮部志津枝

「佳作」

夏休み交換日記の誤字二つ

豊中市 小倉 佳子

山桃の実に染まりたる地藏堂

箕面市 加集 允子

佃煮の箱に詰めたる蟬の殻

摂津市 尾浴 芳久

ペダル漕ぐ父と子語る夏の雲

神戸市 玄 水

赤青黄の足爪並ぶ海開き

箕面市 大石 典子

「つぶやき評」

見たものを見たまに詠むこと。自分が感じたことを正直に詠むこと。このことが俳句の最初の基本です。かつこよい言葉はいりません。今日出会った一番のことやものを季語と共に五七五の形に表してください。

SELECT



選者 山口 昭男
やまぐち あきお

1955年 神戸市生まれ。1980年「青」に入会。波多野爽波に師事。2000年「ゆう」入会。田中裕明に師事。編集担当。2010年俳誌「秋草」を創刊し主宰する。毎月発行。句集に『書信』『讀本』『木簡』がある。2018年句集『木簡』で読売文学賞受賞。『木簡』で読売文学賞受賞。日本文藝家協会会員。

【俳句の応募方法】

氏名・住所・年齢・明記のうえ、ハガキ、封書、FAX、下記の応募フォームのいずれかからご応募ください。

【宛先】

〒566-0001 大阪府摂津市千里丘1-13-23
株式会社シティライフNEW 俳句係まで
FAX 06-6368-3505

【応募フォーム】

<https://pro.form-mailer.jp/fms/f413b102177160>



※締め切りは毎月25日必着 ※いずれも一人5句まで
※掲載は次々号となります
※佳作は掲載をもって発表とさせていただきます。
※お名前と作品を掲載します。

FM COCOLO × CITYLIFE 音楽のCOCOLO Vol.15

FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

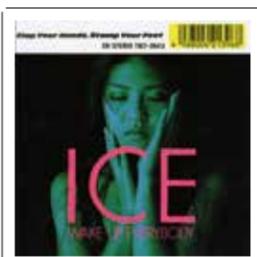


なら、パソコン・スマートフォンでFM COCOLOが無料でクリアに聴ける!



FM COCOLOは「25/10 the Encounter」と言うキャッチフレーズで出会いの素晴らしさを再確認するキャンペーンを展開中

シティポップの世界と出会える
おすすめのアルバム



ALBUM
WAKE UP EVERYBODY
—
ARTIST
ICE

音楽への永久の愛、五感で味わう良質なサウンド、言葉の中に紡がれた未来へのメッセージ。90年代に響く名作City Popアルバム。ICE『WAKE UP EVERYBODY』。収録の「MOON CHILD」この曲は、月に囚われた私たちにとって宿命ともいえる曲。1969年、私はアポロ11号の月面着陸をテレビで目撃し、着陸船「イーグル」をスケッチブックいっぱいクレヨンで描くくらい月に憧れた「MOON CHILD」だった。後に万博で月から持ち帰った石に出会えるという情報を得てからは周囲の言葉は全て雑音。聞く耳持たずで開幕の日を待った。しかしその月の石との初対面は僅く一瞬で終わり、悲しさのあまりペソをかいたのを覚えている。

ICEのギタリストでありプロデューサーでもあった故・宮内和之氏とは同い年。ともに音楽、そして夢について語り合ったことを今も大切にしている....

ICE(アイス) / 国岡真由美(ボーカル)+宮内和之(プロデューサー/ギタリスト)のユニットとして1993年にミュージックシーンに現れ、ソウルフルでファンキー、同時にクールだがため息が付き程セクシーな作品はJ-POPシーンに驚愕を与え一時を築くも、2007年に宮内が夭逝。国岡真由美はギターレスの「ice」として活動を再開。

SELECT DJ



加美 幸伸
YUKINOBU KAMI

1964年9月26日生まれ。ラジオDJ歴28年。幕間劇ボサノバ一座「ScatRaw」の座長として、また自身も「加美ラジオ」として朗読、芝居、トークショーなど自主企画をプロデュースも。持ち前の探究心と行動力で、音楽、演劇、スポーツなど多岐のジャンルに精通。担当番組『THE MAGNIFICENT FRIDAY』(金曜 14:00-18:43)Twitter @CCL_MAF、『SATURDAY MAGNIFICENT CAMP』(土曜 14:00-17:00)、Twitter@fmcoccolo_smc、『VintageHits Parade』(日曜 21:00-23:00)Twitter@VinPare765